業　務　棚　卸　表（総　括　表）

年度	平成15年度	作成日	平成15年5月30日
所属名	あけぼの学園		
所属コード	013582	作成者	田中　幸雄
評価日	平成16年4月30日	評価者	田中　幸雄

総合計画	柱	コード	項目の内容
	大柱	40	健康・安心
	中柱	20	未来ある子供を育てる環境づくり

		成果・活動指標	実績(平成13年度)	実績(平成14年度)	実績（平成15年度）	目標（目標平成15年度）	困難度	業務割合	達成度測定
上位目的	障害を持つ乳幼児の早期療育 療育部40～70名・通園部　定員50名	統合保育率 （終了児童数/措置児童数） ［就学児童は除く］	45.83% （22名　÷　48名） ［就学児童2名は除く］	50% （25名÷50名） （就学児童1名は除く）	62% （31名÷50名） 就学児童2名は除く	56% （28名÷50名）	A		
任務目的	保育園・幼稚園での統合保育に向けての前段階保育	入園希望者の受け入れ	年度始　43名 措置率　86% 年度末　50名 措置率　100%	年度始　50名 措置率　100% 年度末　50名 措置率　100%	年度始　50名 措置率100% 年度末　50名 措置率　100%	年度始　50名 措置率　100% 年度末　50名 措置率　100%	A	100%	☆ ☆ ☆
	保護者への指導・援助	年度末保護者アンケートによる満足度調査	未実施	未実施	83%	満足度　80%	A		
任務目的に対する評価	これまでの取組と成果、手段の妥当性	児童相談所が措置する通園部(毎日通う)の入園希望者は定員を上回り、年度始め定員50名、措置率100%でスタートした。定員外の入園希望者については児童ディサービス事業（療育部・週1回通う）で対応した。また、保護者アンケート調査による満足度も目標を上回った。							
	これからの課題、施策・事業展開の方向性	定員外の入園希望者の受け入れについては、現状では施設規模や毎年の希望者数の変動もあり定員増は不可能であり、今後も児童ディサービス事業で対応する。そして、保育士を中心としたより質の高い療育を行い、各専門職との協力・連携を図り、利用児の発達を促進させる。また、保護者のニーズに応じた相談・援助が出来るようにつとめ、利用満足度の向上を図る。							

任務目的が2つ以上ある場合は合計が100%となるよう設定してください。

シート名	業務割合
Sheet1	100%
合計	100%

総労働時間数	69,838
所属正職員人数	21
〃（管理職を除く）	20
年間所定労働時間数	1,960
所属平均時間外数(月平均)	3.0
所属平均年休、夏特日数	15.2
全嘱託職員労働時間数	9,720
全臨時職員労働時間数	20,800

業務コード	目的達成に必要な主な手段	活動指標		実績(平成14年度)		実績（平成15年度）		目標(平成15年度)	困難度	業務割合	達成度測定	基本的な手段に対する評価
2桁		事業名（小分類）		枠配分対象事業	H14年度決算額（千円）	H15年度予算現額（千円）	H15年度決算額（千円）	差引増減（千円）	H15年度一般財源（千円）	H15年度予算額割合		
01	園内活動	出席率　75%			77%	79%		80%	A	65%		
		各種専門職による相談・指導・介助			0	0	0	0				
18500		学園児の健康管理	（内科・歯科検診　）		452	442	442	△10	442			
18700		学園児の健康管理	（整形外科検診）		226	221	221	△5	221			
18510		保育・療育内容の充実	（園児・職員・保護者の健康保持）	○	109	374	302	193				
			（職員研修）	○	0	34	10	10				
			（療育保育用品・庁用品の充実）	○	2,738	1,962	2,408	△330				
			（保守管理）	○	5,855	3,799	4,027	△1,828			☆☆☆	
			（被服貸与）	○	0	277	389	389				
			（給食・栄養・摂食・指導管理）	○	5,810	9,733	7,090	1,280				
18710		保育・療育内容の充実	（園児・職員・保護者の健康保持）	○	145	459	387	242				
			（職員研修）	○	212	274	232	20				
			（療育保育用品・庁用品の充実）	○超	561	838	828	267				
			（保守管理）	○	2,001	1,862	2,027	26				
			（被服貸与）	○	0	92	0	0				
			（給食・栄養・摂食・指導管理）	○	3,012	4,139	2,627	△385				
		小　計			**21,121**	**24,506**	**20,990**	**△131**	**663**			
02	園外活動	園児の活動・職員の活動							B	30%		集団保育に慣れていくためのクラス交流については保護者の要望として、公立幼稚園へも希望が出ている。巡回指導・訪問相談については対象園を広げていく必要がある。　園外活動に要する費用については、業務達成するために充分な執行が出来なかった。特に要する職場であるが、その職員の研修については不十分であった。
		職員活動	（相談・指導・介助・保育園との交流）		0	0	0	0				
18510		保育・療育内容の充実	（バス運転手代替）	○	701	888	736	35				
		職員研修	（職員研修）	○	351	594	482	131			☆☆☆	
18710		職員研修	（職員研修）	○	89	484	141	52				
18530		保育行事	（キャンプ・水治療法・卒園児東山動物園見学）	○	277	565	265	△12	565			
		小　計			**1,418**	**2,531**	**1,624**	**206**	**565**			
90	内部業務								B	5%		**毎年、負担金・補助金については必要性について相手先に確認を行っている。**
		予算・庶務関連業務	負担金・補助金									
18510			団体会費	○	**104**	**118**	**101**	△3				
			研修参加費	○	**20**	**170**	**96**	76				
18710			研修参加費	○	**25**	**62**	**4**	△21				
		小　計			**149**	**350**	**201**	**52**				
			人件費									
16010			一般職給		**164,916**	**174,762**	**157,587**	△7,329	80,603			
16020			嘱託職給		**12,089**	**16,765**	**17,084**	4,995	16,765			
		小　計			**177,005**	**191,527**	**174,671**	**△2,334**	**97,368**			
		中　計			**177,154**	**191,877**	**174,872**	**△2,282**	**97,368**			
		合　計			**199,693**	**218,914**	**197,486**	**△2,207**	98,586	**100%**		